

## 事後評価結果(平成27年度)

担当課：道路整備課  
担当課長名：久保 義人

事業名	主要地方道 徳島北灘線 川筋工区	事業区分	主要地方道	事業主体	徳島県			
起終点	自：鳴門市北灘町折野字川筋	至：鳴門市北灘町折野字川筋	延長	0.58km				
事業概要								
<p>主要地方道徳島北灘線は、県都徳島市から鳴門市北灘町に至る延長約16.0kmの主要地方道であり、香川県への通行にも利用されている。</p> <p>また、四国横断自動車道の整備が着実に進んでおり、鳴門市周辺の道路網を補助する役割も高まっている。</p> <p>しかしながら、当箇所は幅員狭小、線形粗悪であり、早期に改良を実施する必要があることから、バイパス方式により2車線に整備するものである。</p>								
事業の目的・必要性								
<p>当区間は幅員が3～4mと狭小で、見通しも悪いことから、諸車両の通行の支障となっており、また、落石危険箇所にも指定されている。これらを解消することにより、通勤などの生活道路として安心、安全な通行の確保や災害時の確実な住民避難などが図られる。</p>								
事業概要図								
事業を巡る社会経済情勢等の変化								
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年4月：高松自動車道・高松東—鳴門間の4車線化決定。</li> </ul>								
事業効果								
<p>①すれ違い困難箇所が解消し、安全性と走行性が改善（1車線→2車線）。</p> <p>②落石危険箇所（1箇所）を回避し、安全性が改善。</p> <p>③地元住民等からの意見（近隣住民からのヒアリング結果）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北灘方面から大麻・藍住方面への運転所要時間が短縮された。（60代・男性）</li> <li>落石や対向車を気にせず、安心して走れるようになった。（50代・男性）</li> <li>大麻比古神社や四国八十八ヶ所一番札所「霊山寺」等へ行きやすくなった。（60代・男性）</li> </ul> <p>④対流促進型圏域の形成（大麻比古神社、JF北灘「さかな市」等）</p>								
事業期間	事業化年度	H22年度	用地着手	H22年度	工事着手	H22年度	前回比	—
	供用年	(前回評価時)	—	(今回)	H26			
事業費	前回評価時	—	億円	実績	3.6	億円	前回比	—
交通量	(前回評価時)	—	台/日	(今回)	629	台/日	前回比	—
費用対効果分析結果	B/C	1.1	総費用	4.1	総便益	4.7	億円	基準年
					走行時間短縮便益：	4.3	億円	平成27年
					走行経費減少便益：	0.2	億円	
					交通事故減少便益：	0.2	億円	
課題と今後の事業への反映	<p>当工区では、事前に県、市と連携して地元との調整を行ったことから、用地買収、工事施工など、円滑に進捗した。今後も関係機関及び地元住民と一体となった事業展開を図り、円滑な事業進捗に努める。</p>							

※総費用、総便益とその内訳は各年次の価格を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。